

令和4年度 まちの予算

■問合せ 税務財政課財政グループ (☎ 74 - 3003)

令和4年度当初予算は、任期満了に伴う町長選挙が行われるため、経常経費を中心に「骨格予算」として編成しましたが、町民の暮らしを守り、安定した行政サービスを確保するため、医療・福祉、防災・減災などの安心・安全対策や子育て・教育分野への対応、行政が継続して進めている事業を計上しました。

この結果、一般会計、5つの特別会計、水道事業会計を含めた全会計予算総額は、令和3年度当初予算と比較し、6億8107万円、5.9%減額の109億4411万円となりました。なお、特別会計・水道事業会計は原則、年間の所要見込額を例年どおり計上しています。

骨格予算…首長選挙を控えた自治体が最低限必要な経費を盛って編成する予算。選挙後の補正予算において、新しい首長の政策的な意向を反映させた事業を加える「肉付け予算」が編成されることになる。

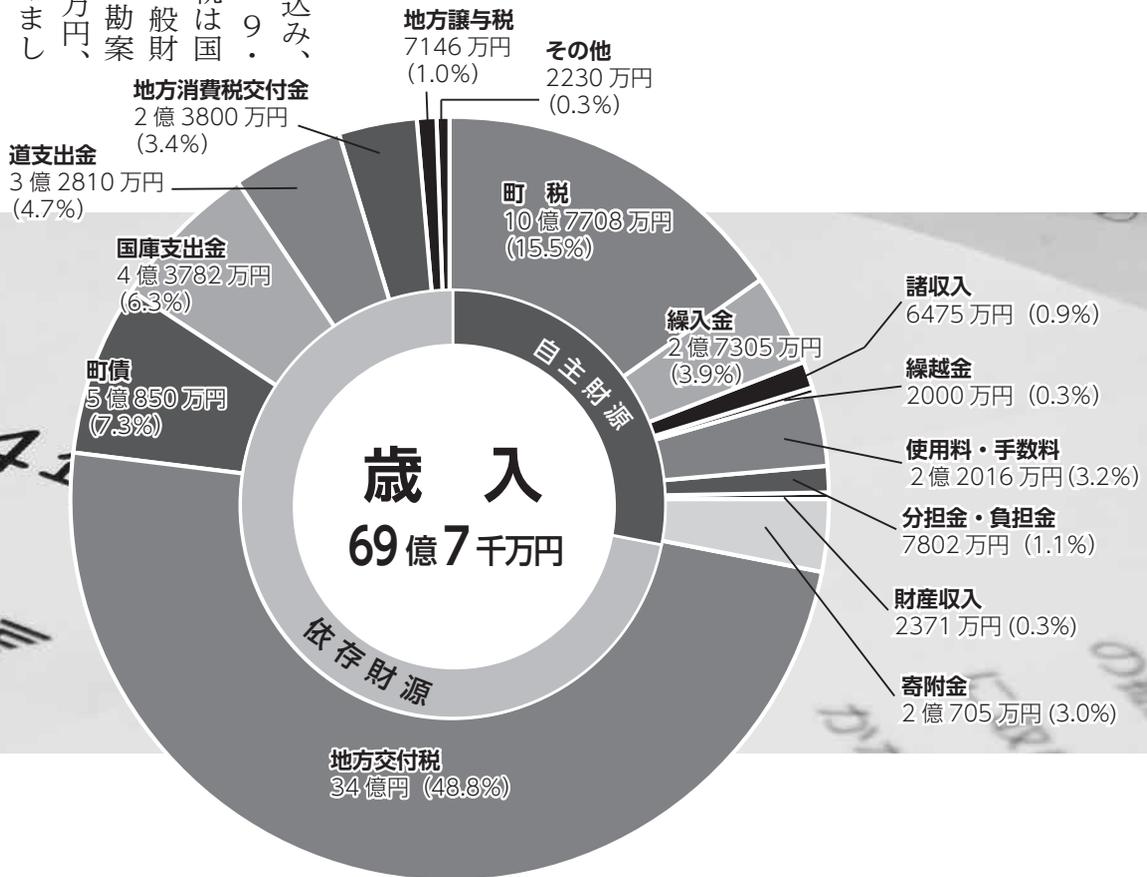
一般会計

一般会計予算額は69億7千万円で、前年度比3億7600万円、5.1%の減額となりました。

歳入は、町税で固定資産税の前年度のコロナ特例による減免額を増額、入湯税は新型コロナウイルス感染症の影響

による減額などを見込み、前年度比9060万円、9.2%の増額、地方交付税は国の地方財政計画による一般財源総額の伸び率などを勘案し、前年度比1億5千万円、4.6%の増額を見込みました。

国庫支出金では、主に民間大規模建築物耐震改修事業補助金の減により、前年度比



会計別 予算額

一般会計 69億7000万円
前年度当初比 (3億7600万円減 △5.1%)

特別会計 34億7757万円
前年度当初比 (3億2889万円減 △8.6%)

国民健康保険	12億9160万円	(5855万円減 △4.3%)
公共下水道事業	6億7377万円	(2億7666万円減 △29.1%)
介護保険	12億121万円	(437万円増 0.4%)
簡易水道事業	1億3973万円	(948万円増 7.3%)
後期高齢者医療	1億7126万円	(753万円減 △4.2%)

水道事業会計

収益的収支 2億5881万円
(137万円増 0.5%)

資本的支出 2億3773万円
(2245万円増 10.4%)

合計 109億4411万円
(6億8107万円減 △5.9%)

1億5271万円、25・9%の減額を見込みました。

歳出では、必ず支出しなければならぬ義務的経費のうち扶助費は減となっており、人件費、公債費が増となっています。

主な投資的事業としては、本庁舎の長寿命化事業、橋梁長寿命化修繕事業、公営住宅の長寿命化事業など昨年度からの継続事業を中心に計上しました。

子育て支援は、中学生以下の医療費無料化、出産祝い金の支給、子どもインフルエンザ接種費用助成などを引き続き計上しました。

特別会計

国民健康保険特別会計は、保険給付費などの減少に伴い前年度比5855万円、4・3%の減額。

公共下水道事業特別会計は、長寿命化計画による処理場設備工事の減少に伴い、前年度比2億7666万円、29・1%の減額。

介護保険特別会計は、介護サービスなどの保険給付費の増加に伴い、前年度比437万円、0・4%の増額。

簡易水道事業特別会計は、配水管布設工事費の増加に伴い、前年度比948万円、7・3%の増額。

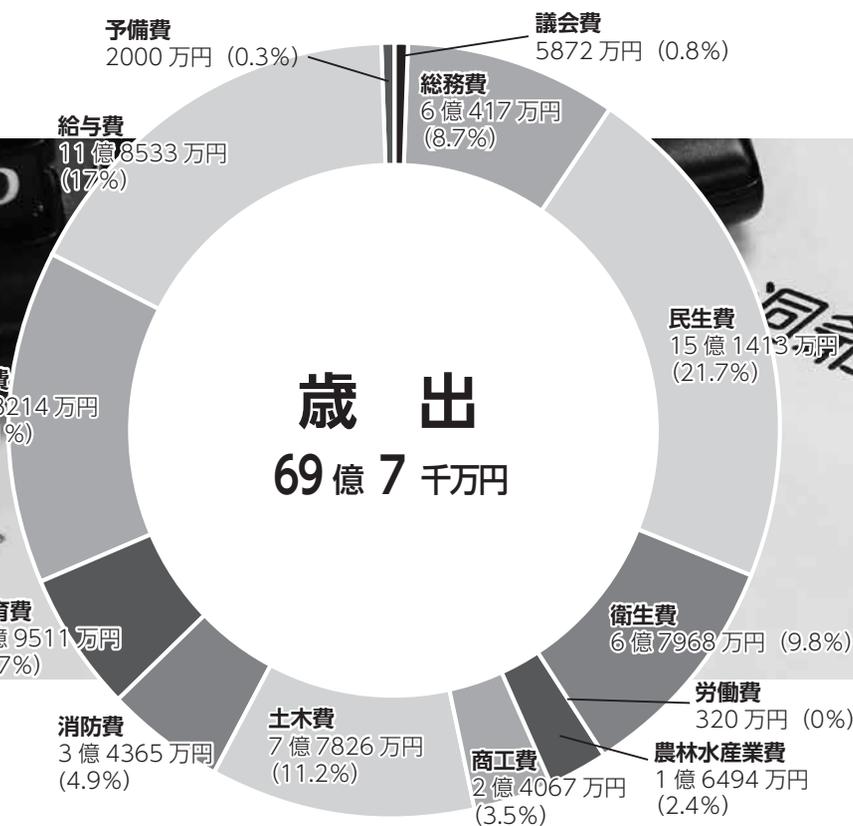
後期高齢者医療特別会計は、保険料収入の減に伴い、広域連合納付金が減額となり、前年度比753万円、4・2%の減額。

5つの特別会計を合わせた予算総額は34億7757万円となり、前年度から8・6%の減額となりました。

水道事業会計

水道事業会計は、検満メーター交換個数の増加などにより、収益的収支が前年度比137万円、0・5%の増となりました。

資本的支出は、企業債償還金および建設改良費の増加により、前年度比2245万円、10・4%の増額となりました。



用語解説

一般会計

町の会計の中心となるのが一般会計です。行政運営の基本となる経費の全てを計上したもので、町行政の目的を達成するために必要な経費を経理する会計です。行政サービスのほとんどが、一般会計で賄われています。

特別会計

特別会計は、町が特定の事業を行う場合、その他特定の収入を特定の支出に充て一般の歳入歳出と区分して経理する必要がある場合など、一般会計と分けて町が条例で設置することができる会計のことを言います。洞爺湖町には、国民健康保険、公共下水道事業、介護保険、簡易水道事業、後期高齢者医療の5つの特別会計があります。

企業会計

企業会計は、独立採算性を原則とする、一般的には、株式会社などの民間企業での会計をいうもので、民間企業に近い事業を行う場合に設置される会計で水道事業会計がこれに該当します。

令和4年度 主な事業

令和4年度予算に計上した事業の一部を重点政策に分けて紹介します。

地域のにぎわい創出

産業振興

- ・農地耕作条件改善事業…2250万円
- ・多面的機能支払事業補助金…2334万円
- ・漁業系廃棄物処理施設運営補助金…1251万円

商工振興

- ・住宅リフォーム支援事業…800万円

観光振興

- ・にぎわい広場イルミネーショントンネル事業…510万円
- ・洞爺湖有珠山ジオパーク推進事業…662万円



教育環境の充実

- ・小中学校特別支援教育支援員・介護員配置事業…5143万円
- ・小中学校タブレット端末学習環境整備事業…2364万円
- ・虻田高等学校支援事業…594万円
- ・中学校部活動支援事業…130万円
- ・ICT遠隔教育事業…239万円

子育て支援

- ・乳幼児等医療費助成事業…1030万円
- ・出産祝い金…244万円
- ・子どもインフルエンザワクチン接種事業…266万円
- ・保育料減免事業…485万円
- ・洞爺地区等高校生通学費等助成事業…300万円



定住促進

- ・地域おこし協力隊活動事業…1703万円
- ・チャレンジショップ支援事業…516万円



生活基盤の整備

- ・虻田地区道路等環境整備事業…1000万円
- ・町営住宅維持管理・修繕…1億656万円
- ・橋梁長寿命化計画に基づく修繕工事…7030万円



その他

- ・本庁舎長寿命化計画に基づく外壁改修工事…3518万円
- ・西いぶり広域連合共同電算システム移行事業…3499万円
- ・地域食堂運営事業補助金…315万円
- ・生活館（ウトウラノ）管理運営事業…734万円
- ・新型コロナワクチン接種事業…1838万円
- ・西いぶり広域連合新中間処理施設建設事業…2億3351万円
- ・洞爺湖救急車更新事業…3600万円
- ・世界文化遺産普及・啓発事業…627万円

地方債（借金）の残高

	令和2年度	令和3年度（見込）	令和4年度（見込）
一般会計	87億5217万円	87億8374万円	83億5586万円
公共下水道事業特別会計	23億5685万円	20億5780万円	18億4816万円
簡易水道事業特別会計	3億9872万円	3億9681万円	4億296万円
水道事業会計	9億5736万円	10億3518万円	10億9144万円
合計	124億6510万円	122億7353万円	116億9842万円

基金（貯金）の残高

	令和2年度	令和3年度（見込）	令和4年度（見込）
財政調整基金	12億5499万円	12億1949万円	10億3089万円
減債基金	1億297万円	1億300万円	1億351万円
特定目的基金	17億2256万円	16億3629万円	16億9454万円
合計	30億8052万円	29億5878万円	28億2894万円